

九州大学の問題を解説しましょう。大学入試問題 2(高知大学)によく似ていますが、少し難しいです。

$$e^x = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{x^n}{n!} = 1 + x + \frac{x^2}{2!} + \frac{x^3}{3!} + \dots$$

が任意の実数 x に対して成り立つことを大学 1 年くらいで習います。うまく工夫すれば、高校数学だけを使ってこの式を (x の特定の値に対して) 証明することができます。高知大は $x = 1$ の場合、九大は $x = -2$ の場合です。

$n = 0, 1, 2, \dots$ に対して

$$I_n = \frac{(-1)^n}{n!} \int_0^2 x^n e^x dx$$

とおく。ただし、 $0! = 1$ とする。

(1) I_0 の値を求め、 $n = 1, 2, \dots$ のとき I_n と I_{n-1} の関係式を求めよ。また、これらを用いて I_3 の値を求めよ。

(2) $0 \leq x \leq 2$ に対して $e^x \leq e^2$ であることを利用して、次の不等式を示せ。

$$\frac{1}{n!} \int_0^2 x^n e^x dx \leq 2e^2 \left(\frac{2}{3}\right)^{n-1} \quad (n = 1, 2, \dots)$$

(3) 極限 $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=0}^n \frac{(-1)^k 2^k}{k!}$ を求めよ。

解 (1) $I_0 = \int_0^2 e^x dx = [e^x]_0^2 = e^2 - 1$

部分積分により $n \geq 1$ のとき

$$\begin{aligned} I_n &= \frac{(-1)^n}{n!} \int_0^2 x^n (e^x)' dx = \frac{(-1)^n}{n!} \left\{ [x^n e^x]_0^2 - \int_0^2 (x^n)' e^x dx \right\} \\ &= \frac{(-1)^n}{n!} \left\{ 2^n e^2 - n \int_0^2 x^{n-1} e^x dx \right\} = e^2 \frac{(-1)^n 2^n}{n!} + I_{n-1} \end{aligned}$$

後のことを考えると、階差の形で書くと便利です。すなわち

$$I_n - I_{n-1} = e^2 \frac{(-1)^n 2^n}{n!} \quad (n = 1, 2, \dots)$$

したがって

$$\begin{aligned} I_3 &= I_0 + \sum_{n=1}^3 (I_n - I_{n-1}) = e^2 - 1 + e^2 \sum_{n=1}^3 \frac{(-1)^n 2^n}{n!} \\ &= e^2 - 1 + e^2 \left(\frac{-2}{1} + \frac{2^2}{2} + \frac{-2^3}{3!} \right) = -\frac{1}{3}e^2 - 1 \end{aligned}$$

(2) $\frac{1}{n!} \int_0^2 x^n e^x dx \leq \frac{1}{n!} \int_0^2 e^2 x^n dx = e^2 \frac{2^{n+1}}{(n+1)!}$ ですから後は $\frac{2^n}{(n+1)!} \leq \left(\frac{2}{3}\right)^{n-1}$ を示せば証明が終わります. ところが

$$\frac{2^n}{(n+1)!} \leq \left(\frac{2}{3}\right)^{n-1} \iff 2 \cdot 3^{n-1} \leq (n+1)!$$

なので結局 $2 \cdot 3^{n-1} \leq (n+1)!$ を示せばいいこととなります. この不等式は $n=1$ のときは明らかに成り立ち, また, $n \geq 2$ のときは

$$(n+1)! = \underbrace{(n+1)n(n-1)\cdots 3 \cdot 2 \cdot 1}_{n-1 \text{ 個}} \geq 2 \cdot 3^{n-1}$$

によって示されます.

(3) (1) によれば $\frac{(-1)^k 2^k}{k!} = \frac{1}{e^2} (I_k - I_{k-1})$ ($k=1, 2, \dots$) なので

$$\begin{aligned} \sum_{k=1}^n \frac{(-1)^k 2^k}{k!} &= \sum_{k=1}^n \frac{1}{e^2} (I_k - I_{k-1}) \\ &= \frac{1}{e^2} (I_n - I_0) = \frac{1}{e^2} I_n - 1 + \frac{1}{e^2} \end{aligned}$$

$k=0$ に対応する項 $(-1)^0 2^0 / 0! = 1$ を加えて

$$\sum_{k=0}^n \frac{(-1)^k 2^k}{k!} = \frac{1}{e^2} I_n + \frac{1}{e^2}$$

ところで (2) は $0 \leq |I_n| \leq (\text{定数}) \cdot (2/3)^{n-1}$ を示しているのので, はさみうちによつて $I_n \rightarrow 0$ です. したがって $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=0}^n \frac{(-1)^k 2^k}{k!} = \frac{1}{e^2} (= e^{-2})$ ■